

2 企 画 部

企画政策課

おおた PR 戦略課

行革推進課

人事課

コンプライアンス推進室

国際課

情報管理課

広報課

企画政策課

○企画政策係

1 第3次太田市総合計画「第2次実施計画」の策定

- ・①計画期間：令和8年度～令和10年度、②計画事業数：122件、
③総事業費：41,589,450千円

2 私立学校審議会

- ・第25回 令和7年7月17日（木）
ぐんま国際アカデミーの初等部、中等部及び高等部の現況について

3 庁議・副部長会議開催 庁議（24回）、副部長会議（11回）

4 マスコットキャラクター「おおたん」の着ぐるみの貸出し 29回

【内訳】企画政策課：13回 道の駅おおた：16回

5 自分ごと化会議

市民が行政課題を「自分ごと」として捉え、行動するきっかけとなることを目指し、特定の行政テーマについて、日常生活に基づく生活実感から課題や改善策を議論したもの。

- ・無作為抽出数：900名（令和7年8月1日時点で15歳以上80歳未満の太田市民）
- ・参加者数：21名（最年少15歳、最高齢67歳）
- ・協議テーマ：親と子の笑顔輝くまち おおた を目指して

6 太田市マネジメントシステム

（1）方針管理

課長による朝の庁内放送の実施（年間107回）

（2）マネジメント推進活動の経過

- ・内部監査による業務点検の実施（対象32課）
- ・理解度アップ研修会（計4回開催）
- ・課長によるセルフチェックの実施

（3）部方針書及びプロセスシートによる行政評価

- ・年間2回（中間期、最終期）の自己評価を実施

（4）市民満足度調査

- ・対象者 3,000人（18歳以上の市民から無作為抽出）
- ・回答数 1,416人（回答率 47.2%）
- ・総合満足度 4.135（6段階中） 満足度平均点 3.981 重要度平均点 4.761

○統計係

1 基幹統計調査

(1) 学校基本調査（主管：文部科学省）

- ・調査期日 令和7年5月1日
- ・対象数 94校
- ・調査対象 小・中学校、義務教育学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園、専修学校、各種学校

(2) 経済センサス-調査区管理（主管：総務省）

- ・調査区数 306 調査区
- ・内容 調査区（境界等）の確認、見直し、修正

(3) 経済センサス-基礎調査（主管：総務省、経済産業省）

- ・調査期日 令和7年6月1日
- ・調査対象 地方公共団体の事業所(乙)
- ・対象数 130 事業所

(4) 国勢調査（主管：総務省）

- ・調査期日 令和7年10月1日
- ・調査対象 全ての世帯・人
- ・調査区数 1,652 調査区
- ・指導員数 166 人
- ・調査員数 一般調査区 993 人、特別調査区 46 人、調査事務委託 46 調査区

2 統計調査員確保対策事業

- ・統計調査協力員の募集、研修
- ・「太田市統計調査協力員だより」発行（年1回）

3 統計書「統計おおた」の発行

公表されている直近の統計資料等を基に、統計書を発行している。

おおた P R 戦略課

企画係

1 シティプロモーション

市の認知度アップを図るため、子育て世代・若年層・市外在住者などターゲットを意識して重層的に事業を展開し、関係人口の拡大を図った。

(1) 各種 P R ブース出展

- ・イオンモール太田にて、ふるさと納税返礼品の展示および販売を実施
参加事業者 10 者、アンケート参加者約 140 人、記念品 250 セット配付
- ・ザスパ群馬ホーム戦にて、市特産品販売等の「おおた PR デー」を実施
記念品 120 セット配付、缶バッジ手作り体験会参加者約 150 人
- ・e スポーツとクラフトビールを掛け合わせた、「CHROA カップ in OTA」を実施
イベント参加者 47 人、「鉄拳 8」による 16 人のトーナメント戦を開催
- ・OTA マルシェにて、ネオタグッズを展示及び販売する「ネオタ PR デー」を実施
ネオタグッズ（ネオセン）完売、缶バッジ手作り体験会参加者約 100 人

(2) スーパー G T（モビリティリゾートもてぎ）への P R ブース出展

- ・SUBARU と連携し、モータースポーツファンに対し、「ものづくりのまち太田」を発信するとともに、太田市の認知度アップの取り組みを行った
- ・ブース来場者約 5,000 人、OTA magazine 約 2,000 冊配付、缶バッジ手作り体験会参加者約 800 人

(3) OTA magazine

- ・市民ライターを活用した OTA magazine Vol.6 の発刊
- ・太田市の最新のスポットやものづくり、ふるさと納税返礼品などの魅力を紹介

(4) 市公式 Instagram

- ・市の地域資源の創出、魅力発信につながるヒト、モノ、コトに関する情報を発信
- ・ふるさと納税返礼品の魅力や返礼品事業者の紹介を投稿

(5) P R T I M E S

- ・ウェブリリース配信サービスを活用した情報発信
- ・目的やターゲットを意識して複数のメディアに配信

(6) 各課対抗！P R 動画コンテスト

- ・庁内 3 4 課から応募があり、作品を全庁で審査し水平展開を実施
- ・記者会見で表彰を行い、取組みを PRするとともに公式 YouTube で作品を公開

2 ふるさと納税

寄附を通じて財源の確保を図るとともに、地域の特産品等を返礼品として提供し、寄附者に地域の魅力を発信した。

- ・ポータルサイト管理業務
- ・返礼品提供事業者調整

・返礼品開発及びプロモーション

○受入件数及び受入額

区分	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	件数	金額（円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）
ふるさと応援分	12,955	231,648,500	43,255	554,569,000	25,193	357,853,600
にいたやま教育 応援分	49	54,824,000	42	82,561,000	40	127,227,000
文化・スポーツ・ 観光振興応援分	22	83,570,000	20	46,514,531	9	6,546,030
金山再生プロジ ェクト応援分	—	—	—	—	4	660,000
みらい給付型奨 学金応援分	—	—	—	—	1	100,000
代理寄附（今治市 林野火災支援分）	—	—	—	—	18	148,000
合 計	13,026	370,042,500	43,317	683,644,531	25,265	492,534,630

行革推進課

○行革推進係

1 令和8年度に向けた組織機構の見直しについて

市民ニーズを的確に捉え、効率的な行政サービスが提供できる組織、限られた人材を最大限活用できる組織の構築を目指し、必要な改正を行った。

令和8年度			令和7年度			比較		
部	課	係	部	課	係	部	課	係
16	92	253	15	90	244	+1	+2	+9

組織数は、市長部局のほか、教育委員会、消防本部、議会、行政委員会を含み、一部事務組合を除いている。

2 改善活動実践例の表彰等について

優秀事例の表彰及び水平展開を通じて、職員の改善意識の醸成と市民サービスの向上及び業務の効率化の推進を図った。また、更なる取り組みとして令和6年度より奨励賞に変えてDX賞を新設、部門賞として市民目線賞、スクラップ賞、共通業務改善賞の各賞を設けることで幅広い視点で改善に係る評価方法を検討し、総合評価によらない部門に特化した優秀事例に脚光を当てるような仕組みを取り入れている。

- ・応募数 102件（前年度110件 8件減）
- ・最優秀賞：1件、優秀賞：3件、市民目線賞1件、スクラップ賞1件、共通業務改善賞1件

3 公共施設の再編について

「太田市公共施設等総合管理計画」に掲げる「施設の適正配置、総量適正化」の実現を目指し、新田庁舎周辺に係る再編計画をベースとして、藪塚本町庁舎ほか2施設の再編により公共施設全体の最適化を図るため、行政事業部の本庁舎への機能移転、保健センターのエアリススペース（新田保健センター）への集約化、これを踏まえた藪塚本町中央公民館の藪塚本町庁舎及び藪塚本町保健センターへの機能移転を図るための所要の改修工事を実施する計画を策定し、公表するとともに、市民向け説明会を実施し、地域住民の皆様をはじめ、利用者団体等への理解を求める対応を図った。

4 太田市の公共施設の現状の公表について

太田市公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の保有量や利用状況、コスト等を整理し、市民と情報共有を図るとともに、市民サービスの充実と公共施設の全体最適について継続的な見直しを行うため、「太田市の公共施設の現状」を作成し、公表した。

（1）進捗管理

- ①品質（長寿命化対策等）に関する取り組み

②総量に関する取組み

○公共施設の保有状況

(m²)

平成 26 年度 (基準年度)	令和 5 年度	令和 6 年度		
			基準年度比	前年度比
859,208	860,514	853,991	-5,217	-6,523

(2) 主な市民利用施設 (125 施設) の運営状況等

①見直しの実績及び将来方針

②令和 6 年度の利用状況やコスト、簡易評価等

5 公共施設の LED 化の推進について

令和 9 年末をもって全ての蛍光灯の製造が終了となることを踏まえ、早期に LED 化を実現し、光熱水費の削減及び脱炭素化の推進を図るため、公共施設等の LED 化に関する指針を策定し、民間の資本及びノウハウを活用し、リース方式にて導入を図るもので債務負担行為にて太田市庁舎ほか 39 施設を LED 照明器具賃貸借業務にて LED 照明器具交換 13,351 台、総額 568,524,000 円の各施設ごとに 120 ヶ月リース契約を締結し、令和 8・9 年度にて施工する。

6 フリースクール等民間施設事業費補助金について

市内の小学校、中学校及び特別支援学校等に在籍する不登校児童生徒が利用する太田市内のフリースクール等民間施設の学習活動等の充実を図るため、民間施設設置者に対して、当該経費の一部に補助金を交付し、児童生徒の社会的自立及び学校復帰に資することを目的とするもの。

①交付決定事業者：太田フリースクールあおば

交付決定額：1,900,000 円

②交付決定事業者：フリースクールこらんだむ太田校

交付決定額：1,900,000 円

7 補助金等の見直しについて

市単独補助金等について、社会情勢や市民ニーズに即した公正かつ効率的なものであるかどうかを確認し、「太田市補助金等の見直し基本方針」に基づき必要な見直しを行い、補助金の適正化を図るため、太田市補助金等検討会議（各担当部局副部長を構成メンバーとして見直し時に開催）を計 2 回実施することにより、令和 7 年 10 月に 3 年ぶりに見直しに関する調査を行い公表した。

令和 4 年度：175 事業⇒令和 7 年度：165 事業

※令和 4 年度調査時と比較し 164,795,316 円の減額

人 事 課

人事係

1 人事に関する事項について

(1) 職員数の状況

(単位：人)

	職員数	うち行政職	うち消防職	うち市立太田高校教員
令和 8 年 4 月 1 日	1, 4 7 2	1, 0 6 7	3 4 9	5 6
令和 8 年 3 月 3 1 日	1, 4 3 6	1, 0 3 5	3 4 5	5 6
令和 7 年 4 月 1 日	1, 4 4 5	1, 0 4 2	3 4 7	5 6

(2) 職位別の状況 (令和 8 年 4 月 1 日現在)

総 数	部長	副部長	参事	課長	課長補佐	係長	係長代理	主任等
1, 4 7 2	1 5	2 4	4 0	7 6	1 2 8	1 2 5	3 7 8	6 8 6

(3) 係長以上の昇任者の状況 (令和 7 年 4 月 2 日～令和 8 年 4 月 1 日)

総 数	部長等	副部長等	参事等	課長等	課長補佐等	係長等
1 3 0	8	1 3	1 4	2 2	3 2	4 1

(4) 休職者の状況 (令和 7 年度中)

人 数	休 職 の 理 由
1 3 名	心身の故障 (疾病) による

(5) 育児休業者の状況 (令和 7 年度中における育児休業発令)

人 数	休 業 期 間 の 内 訳		
5 1 名	1 年未満	1 年以上 2 年未満	2 年以上 3 年未満
	4 2 名	8 名	1 名

人財育成係

I 人材育成に関する事務

1 基本研修

No.	研修名	日数	修了者	対象者
1	新規採用職員 (前期 I) 研修	5	29	令和 7 年 4 月 1 日採用職員
2	新規採用職員 (前期 II) 研修	3	29	令和 7 年 4 月 1 日採用職員
3	新規採用職員 (後期) 研修	3	29	令和 7 年 4 月 1 日採用職員
4	新規採用職員職場体験研修 (地区振興課)	4	29	令和 7 年 4 月 1 日採用職員
5	新規採用職員職場体験研修 (公金回収)	3	29	令和 7 年 4 月 1 日採用職員
6	新規採用職員フォロー研修	1	29	令和 7 年 4 月 1 日採用職員
7	主任研修	1	31	新任主任
8	係長代理研修	2	18	新任係長代理
9	再任用職員研修	半日	32	新任再任用職員及び直属係長
10	定年延長職員研修	半日	47	新任定年延長職員及び直属係長
11	次年度採用内定者研修	半日	40	次年度採用内定者
12	係長研修	3	45	新任係長

13	係長実務研修	半日	46	新任係長
14	係長昇任予定者研修	1.5H	32	次年度係長昇任予定者
15	ISO 内部監査員養成研修	2	25	係長 2 年目
16	課長補佐研修	2	39	新任課長補佐
17	課長研修	2	29	新任課長
計			558 人	

2 特別研修

(1) 専門研修

No.	研修名	日数	修了者	対象者
1	基礎力向上研修	1	25	入職 2 年目職員
2	クレーム対応研修	1	23	入職 2 年目職員
3	ビジネスマナーブラッシュアップ研修	1	32	入職 3 年目職員
4	政策形成基礎研修	1	28	入職 4 年目程度職員
5	法制執務研修	1	38	入職 5 年目程度職員
6	C S 向上研修	1	33	入職 6 年目程度職員
7	DX 人材育成研修	1	23	主任 8 年目程度職員
8	プレマネジメント研修	1	14	係長代理 2 年目職員
9	40 代キャリアデザイン研修	半日	33	概ね 45 歳職員
10	50 代キャリアデザイン研修	半日	32	令和 7 年 4 月 1 日現在 58 歳
11	公務員倫理研修	1	34	令和 7 年 4 月 1 日現在 36 歳
12	人事評価研修（被評価者）	半日×5	291	主事級職員
13	人事評価研修（2 次評価者）	半日×2	107	参事級職員及び課長級職員
14	新規採用職員・若手職員指導者研修	半日×2	37	新規採用職員の指導者
15	メンタルヘルス研修	半日×2	58	入職 14、20～22 年目職員
16	ラインケア研修	半日	73	各課から課長補佐級又は 係長級職員 1 名
17	カスタマーハラスメント 対応研修	半日×2	82	各課 1 名
18	ハラスメント研修	半日×4	254	主事級職員
19	入職 10 年目振り返り研修	半日	23	入職 10 年目職員
20	役職定年職員及び再任用職員 に向けたリスタート研修	2.5H	22	定年延長職員及び再任用職員
21	女性管理職研修	半日×2	58	女性管理職
22	会計年度任用職員研修	半日×2	87	新任会計年度任用職員
—	安全衛生推進研修	半日	107	人事評価研修（2 次評価者）と合同開催
—	マネジメントシステム 理解度アップ研修	4 回	—	各課より 1 名
計			1,514 人	

(2) 教養研修

No.	研修名	日数	修了者	対象者
1	交通安全研修	90 分×3	225	課長補佐級及び係長級職員

3 派遣研修

(1) 指導者養成研修

No.	研修名	コース数	修了者	実施機関
1	自治大学校(第2部課程)	1	1	総務省自治大学校
2	自治大学校(第1・2部特別課程)	1	1	〃
計		2		

(2) 特別派遣研修

一般社団法人 構想日本派遣研修 1名

市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 他 40 コース 修了者 計 63 人

労政係

1 職員採用に関する事務

採用試験受験者数の確保を目的として、一部の試験区分で採用試験を年2回実施した。また、将来の受験志望者にむけて、本市を紹介するオープンカンパニーをオンラインで実施した。

2 人事評価制度に関する事務

人事評価制度の適正な運用を図るための支援業務を行った。

3 障がい者就労支援事務

障がい者就労支援チーム(おおたんワークス(障がい者5名、サポート職員1名))にて、郵送文書の仕分けや出先機関との送達文書の収集、各課から切り出された定型業務等を受託し、障がい者の就労につなげた。また、全庁に対して雇用拡大の協力要請を行い、障がい者7名の雇用につなげた。さらに、各課に配属された再任用職員の協力を得て、出先機関の文書送達及び公金回収を行い、全庁的な事務の効率化を図った。

給与厚生係

1 給与に関する事項について

期末及び勤勉手当支給率(令和7年度)

区 分	期末手当	勤勉手当	合計支給率
6月期 (課長職以上)	100分の125.0 (100分の105.0)	100分の105.0 (100分の125.0)	100分の230.0
12月期 (課長職以上)	100分の127.5 (100分の107.5)	100分の107.5 (100分の127.5)	100分の235.0

2 市町村職員共済組合に関する事務について

事業名	種類	件数	内容等
短期給付事業	保健給付	65件	療養費、限度額適用認定、出産費、埋葬料
	休業給付	145件	傷病手当金、育児休業手当金、介護休業
長期給付事業	長期給付	0件	年金
福祉事業	貸付事業	24件	普通貸付、修学貸付、入学貸付、物資立替
	貯金事業	1,458人	年度末貯金者数

3 職員共済会に関する事務について

事業名	件数	内容等
給付事業	270 件	病気見舞金、出産・結婚祝金、弔慰金、退職餞別 等
助成事業	23 部	部活動助成
	959 件	人間ドック及び生活習慣病予防健診助成
	451 件	インフルエンザ助成
保険事業	1,643 件	生命保険、年金、災害共済 等
貸付事業	57 件	厚生資金貸付

4 保健衛生・安全衛生に関する事務について

事業名	種類	件数	内容等
人間ドック	人間ドック	1,166 人	一泊、日帰り、脳、MR I
健康診断等	定期健康診断	1,036 人	一般健康診断
	胸部エックス線	975 人	胸部エックス線間接撮影
	ストレスチェック制度	2,128 人	ストレスチェック
安全衛生	安全衛生委員会	5 回	太田市職員安全衛生委員会
	職場点検	5 箇所	安全衛生委員による職場点検
	安全衛生だより	9 回	委員会内容、熱中症予防対策 等
	安全衛生対策通知	6 回	安全対策通知、全国労働衛生週間実施通知等
公務災害	公務災害	5 件	公務 4 件、通勤 1 件
	労働災害	21 件	公務 21 件、通勤 0 件
	非常勤職員公務災害	1 件	(市条例)
財形貯蓄	財形貯蓄	251 人	一般、住宅、年金
健康相談	健康相談	随時	随時相談、定例相談 (月 1 回)
復帰支援	職場復帰支援	3 人	職場復帰支援

コンプライアンス推進室

1 コンプライアンス推進室の業務概要

公務員としてふさわしくない行動をしている職員の通報、服務規律に関すること、ハラスメントに関すること、交通法規やマナー違反などの相談業務に関すること。

2 活動内容（実績）

（１）職員への周知

①コンプライアンス推進室からのお知らせ発行 3回

②職員研修の実施

- ・第2回理解度アップ研修会（令和7年7月4日）
「コンプライアンス・ハラスメントについて」
対象者：各課1名
受講者数：91人
- ・カスタマーハラスメント対応研修（令和7年10月28日）
対象者：各課1名
受講者数：82人
- ・ラインケア研修（令和7年11月12日）
対象者：課長補佐又は係長
受講者数：73人
- ・公務員倫理研修（令和7年12月11日）
対象者：令和7年4月1日現在36歳職員
受講者数：34人
- ・ハラスメント研修（令和8年2月12日、2月13日）
対象者：主事級職員
受講者数：254人

3 相談体制

専用電話及び専用電子メールアドレスを設けて相談受付

4 相談実績

13件（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

国際課

国際係

I 国際交流

1 姉妹・友好都市等交流事業の推進について

- (1) バーバンク市交換学生受入（7月15日～7月28日）
13名（高校生11名、引率者2名）
- (2) グレイターラフィエット交換学生派遣（8月5日～15日）
14名（高校生7名、中学生5名、引率者2名）
- (3) 2025嘉定国際青少年友誼キャンプ学生派遣
中止

2 国際交流に関する活動の普及・啓発について

- (1) 国際交流協会機関誌「ワールドワイド・フレンドシップ」発行
(10月15日、3月15日)
- (2) 「国際交流だより」を発行
(広報おおた10月15日号、3月15日号の取込み記事)
- (3) 国際交流広場の開催（10月25日～26日、6団体参加）
- (4) 多文化ふれあいフェスタおおた2025の開催
(12月7日、約1,000人来場)

3 外国人市民相談窓口について

令和7年度の外国人による相談件数は7,173件で、前年度の7,798件に対して625件、8.0%減少した。

場所：市役所1階 外国人市民相談窓口ワンストップセンター

《相談窓口の開設日》

曜 日	時 間	言 語
月	9:00～11:30	ポルトガル語、英語
	13:00～16:00	スペイン語、中国語
火	9:00～11:30	スペイン語、中国語
	13:00～16:00	ポルトガル語、ベトナム語
木	9:00～11:30	スペイン語、中国語
	13:00～16:00	ポルトガル語、英語
金	9:00～11:30	ポルトガル語、ベトナム語

4 多文化共生センターおおた利用人数について

令和7年度の施設利用者は9,970人で、前年度（開館した12月2日から翌年3月31日まで）の3,045人に対して6,925人、227.4%増加した。

Ⅱ 多文化共生

1 日本語教室等の開講について

(1) 実施状況

「太田日本語教室あゆみの会」日本語教室（毎週 日・火・水曜）

年間受講者数 396人（25ヵ国）

（内訳）・1学期：4月13日～ 7月17日（132名受講）

・2学期：9月14日～12月17日（149名受講）

・3学期：1月11日～ 3月18日（115名受講）

2 外国語講座の開講について

(1) キッズ・イングリッシュ・スクール

開催日：8月25日～27日（全3回）

参加数：小学生48名

(2) デイリー・イングリッシュ

開催日：2月4日～3月4日（全4回）

参加数：17名

3 在住外国人支援事業について

(1) 日本語ボランティア講師研修講座

①初級講座（11月1日～12月13日 全6回 8名受講）

②中級講座（ 2月8日～ 3月 1日 全4回 15名受講）

(2) 外国人日本語スピーチコンテスト（2月1日、5ヵ国11名発表）

(3) 外国にルーツを持つ児童生徒放課後学習支援事業の実施

対象：市内在住で外国にルーツを持つ、小学4年生から中学3年生

内容：学習指導（月・木）、日本語指導（水・金）

時間：小学生 16:30～17:30、中学生 17:45～18:45

(4) ポルトガル語・スペイン語・中国語・英語・ベトナム語・やさしい日本語版 広報紙の発行（毎月1回）

(5) 国際交流協会ホームページ

くらしのガイド、行政情報、国際交流事業の案内、関連団体紹介等掲載

（ポルトガル語・スペイン語・中国語・英語・ベトナム語・やさしい日本語）

4 外国人集住都市会議について

(1) 外国人集住都市会議そうじゃ2025の開催（11月19日）

テーマ：『魅力ある国と地域を目指して』

～多文化共生が支える安心と活力～

(2) 構成都市会議 全体会3回、ブロック会議4回、幹事会3回（オンライン）

情報管理課

1 情報セキュリティ対策

(1) 情報セキュリティポリシーの運用（平成18年4月1日開始）

市民の個人情報を始め、行政運営上重要な情報資産を情報漏えい等の脅威から保護し、安全で信頼できる行政サービスを継続するため、情報セキュリティポリシーの適切な運用に努めた。

(2) 情報リスクマネジメント

情報資産調査を実施し、全庁におけるセキュリティ対象資産の把握に努めた。

また、情報セキュリティ対策の実施調査を行うとともに、マネジメントシステム理解度アップ研修会や人事課主催の階層別研修等を通して、全職員への水平展開を図った。

2 行政の情報化

(1) 電算システムの運用管理

行政の電算化に伴い構築した内部情報系システムの効率的な運用と、端末機器の計画的な更新配備を図るとともに、PC管理・監視システムを活用し、セキュリティ対策の強化に努めた。また、地方公共団体情報システムの標準化に関する法律に基づき、基幹系20業務の標準化を行った。

○LGWAN（内部情報）系機器配備状況（令和8年3月31日現在、消防分を含む。）

	パソコン			プリンタ		
	更新台数	総台数	更新率	更新台数	総台数	更新率
令和7年度	334台	1,731台	19.3%	0台	134台	0.0%

○システム等更新状況

令和5年度	なし
令和6年度	庁舎内・庁舎間ネットワーク機器更新
令和7年度	基幹系システム標準化、内部系ネットワーク無線化（本庁舎3、4、10階）

○システム賃貸借業務およびシステム保守管理

- ・住基系統合システム ・内部事務系共通基盤 ・内部情報機器
- ・庁舎内・庁舎間ネットワーク ・住民基本台帳ネットワークシステム
- ・総合行政ネットワーク（LGWAN） ・インターネット接続系システム

(2) DX化への取り組み

- ・RPA（ロボティックプロセスオートメーション）AI-OCRの利活用周知
- ・太田市公式LINEの利活用周知
- ・太田市オンライン申請ポータルサイトの充実
- ・SMS（ショートメッセージサービス）を利用した事務処理通知サービスの導入
- ・キャッシュレス決済対応セミセルフレジの導入

3 おおたプログラミング学校の運営

(1) おおたプログラミング学校（令和4年6月開校）

将来、どのような場面でも問題解決の糸口となるプログラミング的思考を養う「おおたプログラミング学校」を開校した。

事業名及び内容	令和5年度	令和6年度	令和7年度
○Ⅰ課程（小学校3～6年生） ・プログラミングの基礎から応用までを学ぶ	48名	48名	56名
○Ⅱ課程（小学校4年～中学1年生） ・Ⅰ課程修了者を対象に本格的なテキストプログラミング等を学ぶ	27名	35名	34名
○Ⅲ課程（小学校5年～中学2年生） ・Ⅱ課程修了者を対象にオリジナル作品を制作し、各種コンテスト等に参加	未開設	19名	31名

(2) 令和7年度受講生のコンテスト受賞状況

- ・ぐんまプログラミングアワード2025 ジュニア部門優勝 GKA 初等部4年
- ・ぐんまプログラミングアワード2025 ジュニア部門企業賞 旭小4年
- ・ぐんまプログラミングアワード2025 チャレンジ部門企業賞 GKA 初等部5年
- ・tsukurun Digital Creative Contest2025 後期審査員特別賞 尾島小6年
- ・全国選抜小学生プログラミング大会 みんなのみらい賞 GKA 初等部5年
- ・WRO 2025 JAPAN 群馬予選大会 第2位 GKA・木崎中混成チーム

4 社会保障・税番号（マイナンバー）制度の利活用推進

全国のコンビニエンスストア等のマルチコピー機で住民票の写しなどの証明書が取得できるサービス（令和4年8月開始）を周知、推進した。

	住民票の写し	印鑑登録証明書	所得・課税証明書	戸籍の附票の写し	戸籍謄本 戸籍抄本	合計
令和5年度	14,330	9,545	1,139	256	3,059	28,329
令和6年度	20,492	13,979	1,542	329	3,449	39,791
令和7年度	30,723	21,465	2,178	435	3,838	58,639
合計（件数）	65,545	44,989	4,859	1,020	10,346	126,759

広 報 課

広報係

1 市広報紙「広報おおた」の発行・配布

(1) 発行・配布

発行回数：年 24 回（毎月 2 回（1 日・15 日））

発行部数：年 1,491,000 部（64,000 部×6 回、62,700 部×10 回、60,000 部×8 回）

判型及びページ数：タブロイド、4～16 ページ

配布方法：新聞折り込みを基本とし、市役所各庁舎・行政センター・サービスセンター・保健センター・図書館などの他、市内ファミリーマートやセブンイレブン、群馬銀行、桐生信用金庫、アイオー信用金庫、郵便局、J A、イオンモール太田、とりせん、ジョイフル本田、太田理容組合加盟店（一部を除く）などに設置して配布

新聞未購読世帯への配布：令和 2 年 12 月から開始。地域情報誌「タウンぐんま」に折り込み配布。1 号あたり配布部数：5,627 部（令和 8 年 3 月 31 日現在）

2 太田市ホームページの運営及び情報発信業務

(1) 「太田市ホームページ」

①利用状況

	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
アクセス件数	10,955,127 件	10,239,969 件	9,804,918 件
月平均件数	912,927 件	853,331 件	817,077 件
1 日平均	29,932 件	28,055 件	26,863 件

②「太田市ホームページ」への有料バナー広告掲載の実施

- ・ 3 社×150,000 円（12 カ月契約）
- 計 450,000 円（雑入[広告掲載料]）

(2) X（旧 Twitter）による情報発信

平成 24 年 7 月 20 日から情報発信を開始

	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
フォロワー数	12,263 件	12,677 件	13,039 件

(3) L I N Eによる情報発信

- ・ 令和 3 年 6 月 1 日から情報発信を開始

	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
お友だち登録者数	43,723 件	50,667 件	57,167 件

(4) 広報紙閲覧無料アプリ「マチイロ」

- ・ 平成 29 年 10 月 1 日号から「広報おおた」を配信
- ・ 登録端末数：13,073 件（令和 8 年 3 月 31 日現在）

(5) 電子ブック配信サービス「カタログポケット」

- ・ 令和 6 年 11 月 1 日号から「広報おおた」を配信

- ・閲覧数：995 件（令和 8 年 3 月 31 日現在）

(6) 群馬テレビデータ放送

- ・令和 3 年 6 月 1 日から開始。令和 7 年度情報発信件数：225 件。

(7) 情報発信サポート（伴走支援）事業

- ・市民に広く周知・認知を図りたい主要事業に対して、広報課が年間を通じて継続的・複層的な情報発信を支援。令和 7 年度件数：5 件

3 コミュニティ FM（エフエム太郎） 行政情報番組の制作放送

(1) 「おおたシティーインフォメーション」（15 分間番組）

毎週月～金曜日（12:30～12:45、18:15～18:30）

※毎月第 2・4 火曜日は「太田市長のほづみんトーク」を放送

(2) 「太田市からのお知らせ」（5 分間番組）

毎週月～金曜日（7:55～8:00、13:55～14:00、18:55～19:00、20:55～21:00）

毎週土・日曜日（7:55～8:00、10:00～10:05、18:00～18:05）

4 印刷物の配布業務

- ・ガイドマップおおた

市の概要や地理的な情報を新たに転入された市民を中心とする各方面に提供し、生活利便性の向上に寄与するとともに、他の自治体やその住民に市を P R する手段として定期的に見直し配布する。

5 太田記者クラブ及び各種報道機関との連絡調整

(1) 定例記者会見の開催（年間：10 回）

(2) 市及び国・県、各種団体等からの情報提供仲介（年間：約 800 件）

(3) 太田記者クラブ運営補助事務

(4) 各種報道機関等からの取材要望への対応

6 庁内放送 「庁内放送」への対応